

Lend a Hand
手を貸そう国際ロータリー第2750地区多摩東グループ
東京多摩グリーンロータリー・クラブ

Weekly Report



クラブ会長テーマ 手を貸そう! そして強く握ろう!

2003-11-12 第629回例会 NO. 14-18 2003-11-26 発行

◎司会

SAA委員会 田島真由美

上げて行きたいと思います。

◎点鐘

会長 大松 誠二

⑤佐伯 和廣会員から細則第8条による出席義務規定免除の申請が出されました。12月31日までの期間で承認しました。

◎ロータリーソング「我らの生業」

ソングリーダー 菊池 敏

◎幹事報告

幹事 藤本 吉文

◎お客様紹介

会長 大松 誠二

- ・多摩中央警察署 署長 種村 博之 様
- ・東京東村山RC 野村 高章 様
- ・岡山西南RC 椎原 裕二 様

(1) 東京たまがわRCより例会変更のお知らせが来ています。MUの方は事務局に確認をして下さい。

(2) 回覧が多数届いています。:「東京多摩RC・東京稲城RC週報」「米山 梅吉記念館館報」「ROTRY WORLD」「ロータリー100周年記念推進キット」「RCの友インターネット速報」

◎会務報告

会長 大松 誠二

(3) 先週大松会長より報告の「セバスチャン・サルガド写真展」のポスターが届きました。入場券は近日中に届く予定です。

(4) 多摩市民から1名ピースボートに乗り、世界1周をする為の募金を募っています。資料は事務局に有ります。

(1) 11月10日(月)「日本ロータリー親睦ゴルフ全国大会」に海野実行委員長をはじめとする委員の方々、お手伝いご苦労様でした。日本全国からのロータリアンのお客様は大変楽しんでお帰りになりました。ホストクラブとして冷たい雨の朝、6時半より1日お手伝いしたご褒美に、チャリティー募金から20万円を当クラブ名で、ロータリー財団、米山奨学金に寄付することが出来ました。御協力感謝します。

【委員会報告】

(2) 理事会(定例第9回)の報告

- ①次期役員、理事候補につき指名委員会から答申が出され、承認しました。(遠藤委員長より報告有り。)
- ②国際大会(2004年5月23日~26日)参加の計画案とアンケートについて承認しました。(吉沢委員長より報告有り。)
- ③12月24日のクリスマス例会について、企画と予算案が伊澤親睦委員長から提案されました。駐在所の家族の方と消防署員の方をお招きします。尚、予算についても承認しました。
- ④特別事業「3クラブ合同チャリティーゴルフコンペ」(12月8日)について、菊池実行委員長が鋭意努力されておりますが、会員の協力の下、大いに盛り

◎出席報告

出席委員会 小林 正

- ・会員総数 44名
- ・出席義務者数 43名(出席免除者4名)
- ・出席者数 32名
- ・欠席者数 11名(事前MU1名)
- ・出席率 76. 74%
- ・欠席者:阿部 華歌、平野 行廣、小林 正、小泉 博、正房 正孝、宮村 宏、佐伯 和廣、菅井 信夫、高村 弘、由井 眞司
- ・補填MU:村上 久 11/10 東京調布RC

10/29 最終訂正出席率 81. 40%

東京多摩グリーンロータリー・クラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042 (372) 6463 FAX 042 (372) 6491
E-mail tamagrc@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階
【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30
【会 長】大松誠二 【幹 事】藤本吉文
【クラブ会報委員長】赤尾恭雄 【副委員長】正房正孝
【委 員】遠藤二郎・平野行廣・佐伯和廣・澄川昇・高木淳光・由井眞司・小田泰機

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 阿部 華歌

大松 誠二 多摩中央警察 種村署長 卓話ありがとうございます。
 ございます。

〃 日本ロータリー親睦ゴルフ大会へのお手伝い
 いご苦労様でした。

藤本 吉文 J G F R 全国大会にお手伝い頂きましたゴルフ
 同好会の皆様、ご苦労様でした。

〃 多摩中央警察署長様の卓話楽しみです。

足立潤三郎 種村署長、卓話宜しくお願いします。

〃 第 17 回 J G F R 東京大会でペア優勝しま
 した。

遠藤 二郎 種村署長様、卓話宜しくお願いします。

関岡 俊二 種村署長様、ようこそ。

海野 栄一 第 17 回 J G F R 東京大会実行委員会委員、
 大会出場者の皆様ご協力有難うございま
 した。又、足立会員ご夫妻・萩生田政由会
 員、優勝おめでとうございます。

小坂 一郎 孫の七五三（2 番目の娘）無事終わりました
 ので・・・

赤尾 恭雄 家内が昨日、退院してきました。正月は家
 で過ごせそうです。

菊池 敏 足立さん、海野さん、大松さん、津守さん、
 そして遠藤さん、お世話になりました。

伊藤 英也 多摩市の清掃デー「乞田川をきれいに」の
 行事に多数の方の参加、ありがとうございます。

根本 泰守 冬期限定 新潟「越の誉」の樽酒只今発売
 中です。宜しくお願い致します。

北村 幸彦 先週は歴代会長に取り囲まれ、大変な目に
 あいました。

本日の合計 ¥ 21,000 (累計 ¥ 395,357)

◎次年度役員・理事指名委員会 委員長 遠藤 二郎

2004～2005 年度役員・理事候補者（敬称略）

(1) 役員

会長エレクト：北村 幸彦 副会長：小林 和夫
 幹事：田島 真由美 会計：高木 淳光

(2) 理事（5 名）

杉田 誠 澄川 昇 萩生田政由 桧垣 昭
 阿部 華歌

◎社会奉仕委員会

委員長 伊藤 英也

(1) 乞田川清掃（11 月 11 日）

『多摩市民清掃デー』に合わせ当クラブも参加し、

多数のご出席を頂き有難う御座いました。公園の
 落ち葉、川の中の苔まで綺麗に清掃いたしました。

11 月 15 日には市長参加のもと、魚の放流も行
 われるとの事とです。



(2) 地区環境保全部会研究会参加（11 月 7 日）

研究会がセンチュリーハイアット東京で開催され
 参加しました。RCによって社会奉仕委員会と兼
 任のところ、別の環境保全部を設けているところ
 様々ですが、活動内容は「公園・川の清掃」「植樹」
 などです。事例研究等研修して来ました。

◎国際奉仕委員会

委員長 吉沢 洋景

国際大会の件ですが、2ヶ月ほど前の出欠アンケートによれば、予想を上回る参加予定で心強く思っています。本日は「登録書式」と「参加及び登録要領」をお渡しします。参加申し込みの締め切り第1弾はRCレートの関係で11月26日とします。尚、クラブ一括登録の申し込みは12月15日です。これを過ぎると各自での参加申し込みとなりますので、ご注意ください。



◎職業奉仕委員会

委員長 関岡 俊二

(特別事業Bグループ『白楽荘訪問』)

11月19日(水)『白楽荘』訪問は、現在33名となっております。寄贈品として、車椅子1台を贈呈します。当日、10:15現地集合の上、ご協力の程宜しくお願いします。 <詳細別紙>

◎JGFR東京大会実行委員会 委員長 海野 栄一

11月10日(月)府中カントリークラブにて第17回全国親睦ゴルフ東京大会が開催され、当クラブからは17名の方に実行委員としてご協力頂き有難う御座いました。当日の参加7名(内1名は岡山西南RC椎原会員)から『Aクラス:萩生田会員』『ご夫婦の部:足立会員』2組の優勝が有りました。また、チャリティー募金よりRC財団、米山奨学金への贈呈金を頂戴しました。



優勝おめでとう
ございます!



JGFR服部利雄事務局長よりお礼状が届きました。「前略 この度の第17回東京大会には、早朝から大勢の会員の皆様にご支援いただき、有難うございました。雨中のスタート係は、会長・幹事さん自ら陣頭指揮で無事大会を終了できました。またチャリティ、友愛コーナー、アプローチコンテストとお願いした各委員会の業務をチームワーク良く勤めていただき、大会を盛り立てて下さいました。加えて会長様にはプレゼンター役をお勤め願いました。重ねて御礼申し上げます。一中略—本来ならばお伺いしてお礼申し上げるべきですが、本書にて感謝の言葉を申し上げる事をお許し下さい。 草々」

◎チャリティーゴルフ大会 実行委員長 菊池 敏

3RC(多摩・稲城・多摩グリーン)合同の第1回チャリティーゴルフ大会を12月8日(月)桜ヶ丘CCにて開催します。参加者50名、担当者5名、商品提供のお願いを致します。 <詳細別紙>

◎卓話『犯罪情勢等』

警視庁多摩中央警察署長 種村 博之様

種村第14代署長より、「最近の犯罪発生状況と検挙率」「犯罪防止=安全生活ネットワーク」「詐欺・窃盗事例」「暴力団追放・民暴相談」等につき説明頂く。



◎点鐘

会長 大松 誠二

(例会担当: 正房 正孝)

ポール・ハリスを我々の心に！ Part 13

クリスマス休暇には、いとこのメアリー、エディー、スティーとジョン・フォックスが祖父母を訪ねてきて皆で一緒に過ごした。夜明け前になると全員が起き出して、日が昇る頃には防寒防雪用の厚い外套を着て、襟巻き、手首覆い、手袋で身を固め、その日の気分次第で小池や狐池に出掛けた。ある時、スケートでオッター川を滑ってラトランド付近まで行ったことがあったが、とても寒さが厳しく、水の流れの速いところでは鱗状に凍り付いた氷が邪魔になってスピードが出なかった。

氷の張っている湖や沼を探し歩いていると、山の中で狐や兎を追っている猟犬の遠吠えが聞こえてきて、静かな冬空に響き渡ることがあった。しかし、距離が相当離れているのでその姿を見ることはできなかった。夏には、その辺りの岩の間では牛が草を食べたり、子供達はカップを持ったり手桶を提げたりして、棘のある黒苺や木苺を一生懸命摘んでいた。

冬の寒い日には、いくら帽子を深くかぶって注意していても、仲間の誰かが必ず凍傷にかかるので、見付けた人は直ちに知らせ直ぐに決められたように手当をした。それは、先ず雪を掴んで患者の耳をよく擦って血を通わせることだった。池に遊びに行ったときはスケートの紐をしっかりと結んで滑りながら、枯木を集めて火を焚きながら暖をとる背中や顔や脇の下を順繰りに温めた。特に寒い冬には氷が18インチ(45センチ)以上の厚さに張るが、氷屋が氷を切り出している大きな穴にさえ近づかなければ滑っても危険はなかった。

時々、池の方から氷の下に溜まった空気が原因でゴロゴロ、ガラガラと音がしてくることがあった。初めてそんな不思議な音を聞いた子供達はビックリしたが、空気原因説ではあまり夢がないので、彼等は、厚い氷の下に閉じ込められて地下の宝を守っている子鬼達が魔神に抗議している声だと思ふことにしていた。

ポールは、朝、鉄板でこんがり焼いたそば粉のホットケーキにバターと山から採ってきたメープルシロップをたっぷりかけて腹一杯食べたのに、昼になると空腹に耐えられず家路を急いだ。昼食後は再び日暮れまでスケートに興ずることが主な冬の日課だった。

(コーナー担当：赤尾 恭雄)

【ロータリー知識】 入門編 「国際大会」

国際大会は全ロータリアン、特に次期クラブ会長・役員、次期R I役員に情報を伝え、地区・クラブレベルの

ロータリーの活性化をはかるために毎年開催されるものである。全ロータリアンの親睦の場でもあることから、本来の目的を外れない範囲で社交や余興を楽しむことが認められている。R Iの最終審議機関であり、主な機能は会長、理事およびガバナーの選任権と、理事会決議などの審査権と、立法権である。最初は大会毎に立法権を行使して制定案や決議案を審議していたが、参加者の友情を深めるための大会が、議論を闘わす場に化すことを恐れ、その機能を隔年に制限し、更に1970年から規定審議会に立法権が委譲されるようになった。

規定審議会はR Iの立法機関としてR Iの組織規定を改正する権限を持っている。現在は三年毎に開かれて、制定案、決議案を審議決定している。制定案はR I定款細則および標準クラブ定款の改正を意味するが、決議案は考え方の方向づけを示すものであり、拘束力を持たない。各クラブは議案を提出する権利を持っており、全ての議案は地区大会又は郵便投票によって票決をうけたものでなければならないが、その賛否にかかわらず提出することが出来る。

議案の評決は、地区毎に選出された地区内クラブを代表した代議員(パスト・ガバナー)によって行われる。可決採択された立法案は全ロータリークラブに送付されてその賛否が問われ、10%以上の反対があった案件のみが至近の国際大会で再審議されて、その結果が最終決定となる。なお、規定審議会や国際大会で決定された制定案は、その直後の7月1日から効力を発する。文書として正式に発表されたか否かにとらわれず、7月1日より発効することに留意しなければならない。今後の国際大会の予定は次の通りです。

日本・大阪 2004年5月
アメリカ・シカゴ 2005年

(コーナー担当：遠藤 二郎)

◆委員会だより◆

特別事業Aグループ(テニススクール)

実行副委員長 宮村 宏

車椅子テニススクールを10月20日(月)無事に実行する事が出来ました。当日は天気にも恵まれ、車椅子の方、義足の方、片手を失った方など、色々な障害者の方々に参加して頂きました。雑誌社、新聞社等マスコミの取材に加え、学校の先生、養護学校の先生なども、どのように行われているのか、研修にみえました。会員の皆様の御協力で大変素晴らしい日となりました。詳しいことは、また小冊子でご報告します。

(コーナー担当：正房 正孝・高木 淳光)